



食の安全「基本のお話」

— 第73回 —

新型コロナウイルス感染症と食品

新型コロナウイルス感染症と食品安全に関する情報をまとめました。

1. 食品が感染経路となったという報告はありません(4月22日現在)

食品(生で食べる野菜・果実や鮮魚介類を含む)を介して新型コロナウイルス感染症に感染したとされる事例は報告されていません。

食品の包装や輸入食品などから感染したという報告もありません。WHOも、一般的にコロナウイルスは、包装や荷物のような物の表面では長時間生き残ることができないとしています。

2. 感染予防に効果がある食品の報告はありません(5月20日現在)

現時点で、特定の食品や栄養成分を食べることにより新型コロナウイルスの感染を防ぐことができるという明確な科学的根拠は確認されていません。

◎コロナウイルス予防は…



手洗い



睡眠・食事



運動



そして笑顔

3. 一般的な状況における感染経路は飛沫感染と接触感染の2つとされています。

飛沫感染 … 感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。

接触感染 … 感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

4. 食品や食事の配膳等を行う場合は、不特定多数の人と接する可能性があるため、接触感染に注意する必要があります。

- 食器は清潔に! ● 手洗いの徹底! ● 食品や食器に咳等の飛沫がかからないよう咳エチケットを実践!
- コロナウイルスは熱(70度以上で一定時間)及びアルコール(70%以上、市販の手指消毒用アルコールはこれにあたります)に弱いことがわかっています。



・食品安全委員会:
新型コロナウイルス感染症と食品について



・厚生労働省:
新型コロナウイルスに関するQ&A
(一般の方向け)



・国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所:
新型コロナウイルス感染予防によいと
話題になっている食品・素材について



・WHO 神戸センター:
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)
関係者向け特設ページ

